

ae 社協だより

たるい



どなたでもご参加いただけます。お誘い合わせの上ご参加ください！

第2回 たるい ~ともに理解し、助け合い、暮らしたい!~

ふれあいのつどい

開催日時／平成28年11月20日(日)

午前9時45分～午前11時45分

開場／午前9時15分

開催場所／垂井町文化会館(宮代2957-2)

**参加
無料**

オープニング(吹奏楽) 演奏 大垣女子短期大学 ウインドアンサンブルの皆さん

分科会① 講演 「障がいのある人が避難するには? ~地域づくりからすすめる~」
講師 社会福祉法人AJU自立の家 水谷 真氏

分科会② 講演 「子どもの生きづらさについて」
講師 NPO法人ひまわりの花 中野 たみ子氏

分科会③ 体験 「小物づくり」
講師 コミュニティママの皆さん

おもな内容

報告 災害時に備えた助け合いのまちづくり (P.2)

報告 サロン交流会/介護者のつどいを開催/
ヘルストロンのご利用ありがとうございました(P.3)

報告 ワークキャンプを開催 (P.4・5)

募集 おもちゃドクター養成講座/傾聴ボランティア・スキルアップ
講座受講者募集 (P.6)

募集 聴導犬のお仕事を学ぼう! 参加者募集 (P.7)

紹介 生活困窮者自立相談支援窓口をご利用ください(P.7)

報告 日赤社員・社資募集にご協力ありがとうございました
/善意のご寄付ありがとうございました(P.8)

お願い 赤い羽根共同募金にご協力ください (P.8)

募集 在宅介護者のつどいにご参加ください (P.8)

紹介 おもちゃ病院たるい診療日/心配ごと相談日(P.8)

※障害者福祉制度相談コーナー併設予定
※申込みはご不要ですが、託児をご希望
の場合は、事前にお申し込み下さい。

◆お問い合わせ先・託児申込先
垂井町社会福祉協議会 事務局
☎(0584) 23-3335

平成28年11月1日発行

編集発行
社会福祉法人 垂井町社会福祉協議会
不破郡垂井町1305番地の2(垂井町福祉会館)
TEL (0584)23-3335 FAX (0584)22-2714
ホームページ <http://www.tarui-shakyo.jp>
E-mail info@tarui-shakyo.jp

災害時に備えた助け合いのまちづくり!

社会福祉協議会では、平常時から災害時まで、支え合いと助け合いのあるまちづくりをめざして災害ボランティアコーディネーターの養成をしています。

災害ボランティアコーディネーターとは、災害時に被災地に設置される災害ボランティアセンターにおいて、被災者と災害ボランティアの思いをつなぐ役割を果たす方です。

災害ボランティア コーディネーター養成講座開催



8月21日(日)、災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催しました。
災害や災害ボランティアについて
の知識を学んで
いただいた後、災害
図上訓練(DIG)
を体験していただ
きました。



非常食体験をは
さんで、午後から
は、災害ボラン
ティアセンター設
置・運営訓練に参
加いただき、災害
時のボランティア
コーディネートを
体験いただきました。

町防災訓練に参加



云福祉協議会

8月28日、災害ボランティアコー
ディネーターの
方々とともに岩手
小学校で開催され
た町防災訓練に参
加し、災害ボラン
ティアセンター設
置・運営訓練を行
いました。

熊本地震の支援活動に 職員派遣

今年4月に熊本県で発生した地震により大きな被害が生まれました。

岐阜県社会福祉協議会を通じて本会に熊本地震についての支援要請があり、職員1人を7月21日から27日まで熊本市災害ボランティアセンターに派遣しました。

活動内容は、災害ボランティアセンターの運営補助や被災者宅へ訪問しての現地調査が主な内容でした。

支援を必要とする被災者の声と支援したいと駆けつけるボランティア活動者の思いを繋げる調整活動を通じて、災害時の支援には、迅速な対応はもちろんだ、継続した活動も重要であること、災害を想定した平常時からの備えが大切であることを改めて痛感する支援活動となりました。

地震発生から半年以上経ちましたが、未だ支援を求める声が止むことはありません。社会福祉協議会では、被災者の生活に長期にわたって直結することとなる災害ボランティアセンターに関する取り組みや日頃からの地域の支え合い・助け合い活動をより一層推進していきます。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



サロン交流会を開催

10月11日(火)、町内でサロンを運営される方々のご参加を得て、ふれあい・いきいきサロン交流会を開催しました。

社会福祉協議会より、「これからのサロン」と題して今後の展望等を説明させていただいた後、現状や課題等について情報交換をさせていただきました。

参加者が固定化している、内容がマンネリ化している等、サロン運営者が共通して抱える悩みについて意見交換をいただきました。

社会福祉協議会では、より身近な場所で開催されるそれぞれの地域の特色を生かしたサロンのつくりのため、サロン開設や運営を応援していきます。



サロン開設や運営についてご不明な点がございましたら社会福祉協議会にご相談ください。



在宅介護者のつどいを開催しています

社会福祉協議会では、今年度より偶数月に在宅介護者のつどいを開催しています。

在宅でご家族等を介護されている方にご参加いただき、日頃の介護疲れをリフレッシュしていただくプログラムを楽しんでいただいたり、お茶を飲みながら、介護の中で抱えられている悩みや疑問点等について情報交換をしていただいたりしています。

毎回、ケアマネージャーも参加し、専門的なアドバイス等もいたしております。

在宅で介護されている方でしたらとなたでもご参加いただけます。是非ご参加ください。(次回開催については、8ページをご覧ください。)



ヘルストロンのご利用ありがとうございました

昭和63年から設置し、皆さまに長年ご利用いただきましたヘルストロンを先頃、町内各所より撤去させていただきました。

設置以来、定期的な保守点検を実施しながらご利用いただいておりますが、設置からかなりの年数が経過し、耐用に関する不安も生じておりました。

ヘルストロンの設置サービスにつきましては、社会福祉協議会が進める地域福祉活動としての今日的ニーズは乏しく、新しい機器への買い換えを含む事業移管も困難な状況です。

以上のような事情から、この度、やむなくヘルストロン設置事業を廃止することとしました。

これまで、ヘルストロン設置事業に対してお理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。



ふれあつて学んだ福祉のこころ

中学生がワークキャンプに参加

夏休みを利用して開催いたしましたワークキャンプに北中学校生徒の方々が参加されました。

8月5日の垂井町地域活動支援センターターけやきの家に5名、8月22日の特別養護老人ホームいぶき苑様には8名の方が参加され、利用者の方々とのふれあいなどたくさんさんの貴重な体験をされました。

ここでは、ワークキャンプに参加された方々の感想をご紹介します(敬称略・順不同)。

いぶき苑

村田 奈納

今日、一日体験をして高齢者の方のためにたくさん工夫をされていることが分かりました。

飲み物などにとろみを出して飲み込みやすくしたり、食べやすいようにいろいろな味があつて考えられて作られているなと思ひました。車いすにもたくさん種類があり、普通の形のものから寝たきりの高齢者の方のための背もたれが動く車いすなど、いろいろあることが分かりました。

実際に、高齢者の方と触れ合つてみて、耳の遠い方や目がよく見えない方などが多くいて、そのような人には近くで大きな声で話をしてあげたり、色を塗るときに「上手に塗れていますよ」など、声のかけ方が違つてくるのが分かりました。

田中 果南

私は、このワークキャンプに参加するのは、本日で三回目です。一回目や二回

目では、感じるものが出来なかつたものがたくさんありました。

利用者さんと同じ目線になつて接することで、上手にコミュニケーションが取れたときはすごく嬉しいです。

普段の生活の中では経験できなかったことを経験出来たととても貴重な一日となりました。



関谷 梨華子

私は、このワークキャンプに参加するのが今回で三回目となり、今までに学んだことをたくさん生かすこ

とが出来ました。

また、行燈づくりの時に利用者さんと会話をしたりと、コミュニケーションをとることができました。普段、話をしていけるようには上手くいかなかつたけど、目線を合わせて話すことが出来ました。

今回の経験が今後に生きてくると思ふので、たくさん生かしていきたいと思ひます。

山本 恭永

僕は、いぶき苑でワークキャンプに参加していろいろな新しい体験をしたり、栄養補助食品などを食べて、いつも飲んだりしている物も、とろみの粉を入れるだけで全く違う物になつていたので、僕たちと高齢者の人では食べる物も、飲む物も違つてくるんだなと思ひました。

あと、いぶき苑の本館に入っている方たちのお手伝いがしつかりとできたし、話が出来てよかつたです。

佐野 留那

私は、このワークキャンプをしてとても楽しかつたです。特に、車いす体験と利用者の方と行燈づくりをしたことです。

栄養補助食品を試食した時は、少しプリンみたいなのが来ました。全部食べる事が出来ました。でも、とろみをつけたお茶はおいしくなさそうで、なかなか口にする事が出来ませんでした。だから、高齢者の人は飲み込むことも大変なんだなと思ひました。栄養士さんは、しつかりと考えて高齢者の人たちに喜んでもらえるようにしているという事が分かりました。たくさんさんのことを学べてよかつたです。



波平 快音

僕は、ワークキャンプをやらせていただけてよかったです。福祉について、初めてくわしく教えてもらい改めて福祉って大切だなと思いました。

介護用品の利用実習では、高齢者の方にとっても気を配って食事の出し方を考えていらっしやるのがわかりました。

それに、車椅子の体験や行燈づくりなどでたくさんの方とふれあう事ができ、とても良い経験ができたと思います。

最後に、介護している方は相手の立場に立って会話をしているすごいと思いました。

松永 純奈

私の母が働いているいぶき苑に今年も来ました。

去年とは違い、熊本地震の被災地の画像を見せてもらったり、高齢者が普段食べられているお茶をゼリー状にして食べてみたり、車椅子に乗って体験させてく

れたり、実際に高齢者の方々とふれあわせていただきました。

いつ来ても、いぶき苑のスタッフさん達は高齢者の方々と優しく、楽しくふれあっていてとてもすごいです。

今日一日、貴重な体験をさせて下さりありがとうございました。



多賀 彩乃

今日、私は初めてワークキャンプに参加して、いろいろなことが学べたし、お年寄りの方とも仲良くできたので良かったです。

ここでは、栄養のこととかお年寄りの方などのことについて知らなかったことがたくさん出てきたので、たくさん勉強になりました。

車いす体験では、便利だなと思ったけど少し怖いところもありました。

栄養の勉強の時の体験では、お茶にとろみをくわえると、トロトロしていたし、ジュースやゼリーも普段食べている物とは全然違いました。

一日はとても短かったけど、とてもいい体験だったのでこれから生かしていきたいです。

けやきの家

福田 歩

今日一日けやきの家でいろいろ体験して、たくさんの方と話をしたり、どんなことをやっているのかなどを知ることができて良かったです。体験して良い経験になって良かったです。

岩田 優衣

けやきの家では、エプロンをたたんだりする内職をしているのだと初めて知りました。他にも、空いた時間にはやる中山道人形を作ってみて細かくて難しかったです。けどすごく楽しかったです。

多賀 心

今日はエプロンをたたんだり人形を作ることが出来たので楽しかったです。いろんな事を知れて良かったです。

橋口 菜々子

けやきの家のワークキャンプを終えて、いろんな仕事をしたり利用者の方たちとふれあったり喋ったりして楽しかったです。中山道人形も作れて楽しかったです。



笹嶋 七海

私は今日、けやきの家でいろいろな体験をして、みなさん内職をとってもいいねいやっていたり、製品を作ったりしてすごいなと思いました。中山道人形では、とても楽しく作ることが出来て良かったです。今度、垂井ピアなどで製品を見たいです。



おもちゃドクター養成講座 受講者募集

壊れたおもちゃをよみがえらせ、「もの」を大切にすることを伝え、環境にやさしい社会をめざすおもちゃ修理のスペシャリスト「おもちゃドクター」になりませんか？

日時／第1日目 平成28年11月21日(月)
第2日目 平成28年11月28日(月)
第3日目 平成28年12月5日(月)
第4日目 平成28年12月12日(月) } 午後1時30分～午後3時30分

場所／垂井町福祉会館

講師／おもちゃ病院おおがき 小澤 育雄 氏

対象／町内在住・在勤の方

定員／20名(先着順)

申込方法／電話、FAX等により、①氏名②住所③電話番号を、
本会担当までお知らせください。

締切り／平成28年11月14日(月) ※必着

お申込先・お問合せ先／

垂井町社会福祉協議会 事務局(担当：古田)

電話 (0584) 23-3335 FAX (0584)-22-2714

電子メール info@tarui-shakyo.jp



傾聴ボランティア・スキルアップ講座 受講者募集

傾聴ボランティア活動をされている方などを対象に、もっと上手に聴くことができるようになるためのスキルアップ講座を開催します。
スキルアップして活動の幅を広げて活躍してみませんか。

日時／平成29年1月16日(月) 午前9時～午後4時

場所／垂井町文化会館小ホール

講師／NPO法人ホールファミリーケア協会 事務局長 山田 豊吉 氏

対象／傾聴ボランティア活動を行う町内在住・在勤の方(活動の形態は問いません。)

定員／48名(先着順)

その他／昼食は各自ご準備ください。

申込方法／電話、FAX等により、①氏名②住所③電話番号を、本会担当までお知らせ
ください。

締切り／平成29年1月10日(月) ※必着

お申込先・お問合せ先／

垂井町社会福祉協議会 事務局(担当：富田)

電話 (0584) 23-3335 FAX (0584)-22-2714

電子メール info@tarui-shakyo.jp



聴導犬のお仕事を学ぼう！

聴導犬ってご存知ですか？

聴導犬とは、耳の不自由な方の生活をサポートするため訓練された犬のことです。盲導犬ほど知られていませんが、たくさんの聴導犬が活躍しています。本物の聴導犬とふれあいながら、聴導犬の役割を学んでみませんか。

日 時／平成28年12月11日(日) 午後1時30分～午後3時

場 所／垂井町文化会館 小ホール

講 師／社会福祉法人日本聴導犬協会

対 象／町内在住・在勤・在学の方

参加方法／お申込みは不要です。会場に直接お越しください。

お問合せ／垂井町社会福祉協議会事務局

電話 (0584) 23-3335

FAX (0584) 22-2714

電子メール info@tarui-shakyo.jp

担当 富田



聴導犬
社会福祉法人日本聴導犬協会ホームページより

～岐阜県生活困窮者自立相談支援事業のご案内～

相談無料

秘密厳守

一人で悩まず、まずはご相談ください

専門のスタッフがあなたの悩みごとや困りごとに寄り添って、どうしたら良いか、一緒に考えていきます。お気軽にご相談ください

こんなことでお困りではありませんか？

仕事



生活



健康



お金



連絡先 ○岐阜県生活支援・相談センター 西濃支所
〒500-8501 大垣市江崎町422-3 西濃総合庁舎 5階
☎0584-83-2011 (無料電話 0800-200-2532)

○垂井町社会福祉協議会
〒503-2121 垂井町1305-2 垂井町福社会館内
☎0584-23-3335

開設日時:月～金曜日 8:30～17:15
(ただし、祝日・年末年始(12月29日～1月3日)を除きます)

日本赤十字社社員・社資募集にご協力ありがとうございました

皆様のご協力により多くの社資を募ることができました。
皆様からのあたたかい社資は災害等救援活動や赤十字活動に生かされます。

募集実績

3,758,400円

(平成28年10月15日現在)

◆法人社資寄附者◆(順不同・敬称略)

㈱晃久工業
株式会社伊吹LIXIL製作所
㈱大垣共立銀行垂井支店
大垣西濃信用金庫垂井支店
クラブプラスチック㈱伊吹工場

(株)郷鉄工所
十六銀行(株)垂井支店
東海労働金庫垂井出張所
ナプテスコ(株)岐阜工場
西美濃農業協同組合垂井支店

日本板硝子(株)
特定医療法人博愛会
医療法人不破ノ関病院
グルマンマルセ(株)
ユニチカ(株)垂井事業所

赤い羽根共募金運動にご協力をお願いします

10月1日から12月31日まで「じぶんの町を良くするしくみ。」をスローガンに赤い羽根共同募金運動が展開されています。

皆さまからのあたたかい募金は、岐阜県共同募金会を通じて、社会福祉施設、社会福祉団体、住民参加福祉サービス団体、地域福祉活動などへの配分に使わせていただきます。



あたたかい善意のご寄付ありがとうございました



- 岐阜県理容生活衛生同業組合不破支部様
..... タオル 他
- 匿名様 電動ベッド

在宅介護者のつどいにご参加ください

- 日 時▶ 平成28年12月13日(火)
午前10時～午前11時30分
- 場 所▶ 垂井町福祉会館 介護学習室
- 対 象▶ 在宅で介護されている方や、介護に協力されている町内在住の方
- 参 加 費▶ 無料
- 参加方法▶ 電話等で社協にお申し込みください。
☎(0584) 23-3335

心配ごと相談日

ご相談は無料です。
法律相談をご希望の場合は、必ずご予約ください。
場 所/垂井町福祉会館 2階相談室
(垂井町1305番地の2)
時 間/各回とも 午後1時～午後4時

	心配ごと相談			法律相談	結婚相談
11月	2日(水)	9日(水)	16日(水)	24日(木)	26日(土)
12月	7日(水)	14日(水)	21日(水)	22日(木)	24日(土)
1月	4日(水)	11日(水)	18日(水)	26日(木)	28日(土)

◆ お問い合わせ・ご予約先
垂井町社会福祉協議会 ☎0584-23-3335

おもちゃ病院たるい 診療日

壊れたおもちゃをお持ちください。
おもちゃドクターが修理します。

※修理費は無料ですが、部品代など実費をいただく場合がございます。
※テレビゲーム機など承れないおもちゃもございますのでご了承ください。

診療日時/ 11月26日(土)
12月24日(土)
1月28日(土)

※各日とも、午前10時～午前12時

場 所/
垂井町福祉会館 介護学習室

お問い合わせ先/
垂井町社会福祉協議会
☎(0584) 23-3335

